



広報

たしろ

No 508

平成8年

1月号

平成8年1月1日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



謹んで新春のお慶びを
申し上げます。

平成8年 元旦

夢とロマンあふれる年に 新年のごあいさつ

田代町長

町民の皆様、ふるさとを離れ遠く異郷の地で暮らすの皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしき新年をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成八年の年頭にあたり、町民の皆様のご健勝とご精進を心からご祈念申し上げます。

平成七年は、年明けの一月十七日阪神地方を大地震が襲い五千余名の死者を出しました。本町内之牧出身の方もお亡くなりになり、あらためて心よりお悔やみ申し上げますと共に一日も早い復興をお祈りします。本町におきましてはこれといった自然災害もなく、台風が発生も気象庁が昭和二十六年に統計を取りはじめてから二番目に少ない発

生で、県本土に接近した台風による直接の被害もなく、農林産物も順調に成育し販売されていることに對しまして皆様とともに喜びたいと思います。

しかしながら、全国的に国際化が進展するなか、円高やガット・ウルグアイラウンド農業交渉合意をはじめとする農林産物の輸入自由化に伴い、農林業をとりまく状況は大変きびしいものがあります。それを踏まえて本町は総力を結集して農林業を持続的に進展させ、次の世代へ継承していくために魅力ある産業として確立しなければならぬ。そのために必要な施策を町の過疎地域活性化計画（後期・平成七年度～平成十一年度）や総合振興計画、県の総合振興計画との整合性を保ちながら、あらゆる施策

を遂行して町民生活の安定に努力いたす覚悟です。昨年の主な農畜産物の生産状況等を見ますと、米につきましては、植付当初の水不足等心配されましたが後半天候も持ち直し日本一おいしい米づくりに御精進をいただき平年作となりました。出荷量総数四千二百七十四俵、米の検査結果に於いても一等米が九十三・六パーセントの成績を収めましたことは何よりもありがたいことであります。販売は、東都生活協同組合との契約栽培により一円でも



高い有利な販売に努めてまいりました今後とも良質米の生産向上にご努力くださるようお願いいたします。お茶につきましては生産量二百六十五トン生産額五億六千九百万円です。そのうち一番茶の生産販売につきましては平成五年の台風十三号、平成六年の干ばつ被害のため場所によっては生茶数量の少ないところもありましたが本茶に於いて、荒茶販売量が九十トンを超え突破しましたことは本町茶業はじまって以来の記録であり誠に同慶にたえないところであります。さらに、肥培管理等を徹底していただいて、良質茶の生産向上をはかりブランド確立へ向け皆様とともに努力して行きたいと思っております。又、タバコにつきましては、植付初期の低温と長雨、七月の季節風により落葉され、生産量約九万六千キロで、昨年より約一万キロの減収であります。質的には昨年とほぼ同等でありました。本年度もより一層の良質葉タバコの生産を期待します。

本町の畜産につきましては農家所得の向上に大きな役割を果たす本町の基幹作目でありまして。しかしながら、肉用牛をはじめブロイラー養豚ともに厳しい経営を強いられており、町においても畜産振興施策に基づき、農家のより一層の低コスト生産への努力と体質改善を進めているところであります。肉用牛においては、昨年度から子牛価格も上昇し、子牛販売額も計画をうわまわる二億円が見込まれ好転の兆しが見られます。今後は中核農家の増頭と経営内一貫、さらには地域内一貫経営の育成を図り、日頃の飼育管理を徹底し、優良牛生産へ向け努力していただきたい。又、その他の農畜産物につきましても今後、防疫の徹底により育成率の向上と、飼養技術の確立をはかり、低コスト生産で所得向上に向け努力していただきたい。

い資源であります。しかし、最近の生活様式の高酸化により生活排水による水質汚染という環境問題を招いており今後とも、県の補助及び町単の補助残融資に對する利子補給制度を活用し生活排水対策として、小型合併処理浄化槽を町内全域に普及するよう努めてまいりたいと考えておりますので皆様のご協力をお願いいたします。また、高齢化進展に伴う福祉対策としては、保健福祉計画を軸に「寝たきり老人のいない町」にするのが念願であり、自分の健康管理を行なう施設を中心とする「生き生き明るい暮らしの里」の建設を、大根田、須崎の水田に予定して計画を進めているところであり、土地所有者のご理解とご協力をお願いするところであります。

観光につきましては、まず花瀬公園のプール、キャンプ場が、管理棟部分の新築と昨夏的好天気にも後押しされて利用客約一万三千百人で約三百十八万円と過去最高の収益でありました。

五棟増設しましたバンガローについても利用客約二千人で約四百五十三万円の収益があり多くの方々に利用され、本町の観光客誘致に貢献しており喜ばしいかぎりでありまして。更に、本町の特産品、農産物、観光農業等を通じ、地域経済の発展を期待するものであります。

さらに、国道四四八号線麓地区の改良「まちなみふれあい街道」整備、大原小特別教室新築、大原中プール新設に伴う水源地探索のボーリングや花瀬公園整備造成工事等につきましては関係各位のご意見を反映しながら進めて参りたいと思っております。今後も引き続き住み続けたい町、住んでみたい町「活力に満ちた緑と心の豊かな田代町」を目指しさらに邁進されることを心から念願するものであります。

新春の ごあいさつ

田代町議会議長

町民の皆様新年明けましておめでとうございます。平成八年の年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。皆様方には健康で希望に満ちた新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。私達議会も昨年四月改選以来心を新たに議員活動に精励いたして参りましたがその間皆様方の暖かいご理解とご協力に對し心

からお礼申し上げます。昨年は年明け早々国内に於いて一月に阪神淡路大震災そして三月に地下鉄サリン事件と相次ぐ大災害大事件が発生いたしました国民を不安な気持ちにおとし入れました事は誠に遺憾な出来事でした。再びこのような事件事故が発生しないことを皆様とともに願ひ亡くなられた犠牲者の方々のご冥福

れた地域の活性化をはかる計画であります。平成八年の新春にあたり、町民の皆様が個々にそれぞれの目標をかげ、邁進されることを願つてやみません。平成八年子年が、夢とロマンあふれる飛躍の年と期待し最も輝かしい年でありまして同時に、ご健勝で幸多い年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



をお祈りしたいと思ひます。平成八年を迎え二十一世紀の扉も間もなく開かれようとしている今日国の内外ともに大きな変革の時期に遭遇しておりますが地方行政におきましても過密過疎人口構成高齢化さらには情報化の進行等未だかつて経験した事のない新たな事態に日々直面しています。行政の真価が問われている時代であると思ひます。わが田代町におきましても若年層の流出から人口構成の高齢化と過疎化が続き町勢の発展を図る上で大きな障害となつておりますが、これ

を打開するためには若い人にも魅力のある活力溢れた地域社会を実現する事が何より肝要であると思います。昨年は台風もなく比較的農産物は豊作でありましたが外国からの輸入攻勢又永年続きました食糧法の改正で新たな新食糧法の制定等農業農村を取り巻く環境は一段と厳しくなつて参りました。本町におきましては昨年四月平成七年度より十一年度まで五カ年間の過疎地域活性化計画がなされましたがなんと申し上げても本町は農林業が基幹産業でございます。昨年の十一月未現在で本町でも十名の認定農業者がいらつしやいます。これがこれらの方々を中心として本町の農業の振興が計られる事を期待いたします。商工業発展につきましては、新しい街づくりをめざし国道四四八号線の麓地区の改良は関係者の方々のご理解を得ながら一応の測量は終了。平成八年度よりは用地買収着工の運びになる事が予想されます。又、本町は高齢化率が三十パーセント

台に入った訳ですが、人生八十年時代を如何に楽しく心豊かに過ごすかは福祉の充実もさること乍らやはり生涯学習健康づくり等各人の努力も大事かと思われま

に町民の皆様のご意見を拝聴し議会として付託に答えるよう最善の努力をいたして参りたいと思ひます。どうか本年も一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。すとともに皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。して新春のご挨拶といたします。

新春に田代の教育を考える

最近、学校内での子ども達の不可思議な行動でいじめや自殺等多くの問題が、テレビ等で放映されていきます。幸いにも本町ではそのような事件は発生していませんが、新春を迎え心も新たに、子供達の教育について考えてみてはいかがでしょうか。今回は、本町の新旧教育委員長に一言つつ書いていただきました。

新教育委員長

林 正美



平成八年の新春を迎え、心からお慶びを申し上げます。

国際化、情報化、高齢化少子化等々社会の様々な局面がめまぐるしく動いてい

ます。教育界においても、全人教育、生涯学習社会、学校週五日制、新学習指導要領の実施等今までにない教育改革の見直しが進んでまいりました。

ことに人生八十年台を迎え、社会の急速な進展、科学技術の高度化の中にあって、だれもが生涯を通じて、人生を楽しみ、生きがいを持って、いきいきと暮らしていくためには、生涯を通

じた学習継続が必要不可欠であります。

だれもが、いつでも、どこでも自らの意志でより多くのことを学ぶことが出来る環境を整えるとともに、うるおいのある地域社会の形成が強く望まれています。

又、二十一世紀の到来を目前に控え、教育改革は、教育の画一化、硬直化から個性化、多様化へと、そして知育偏重を改めることが論じられ「心の豊かさ」が強調されました。新学習指導要領は新しい学力観と共に、幼・小・中で体験学習が重視され、さまざまな体験を通じて一人ひとりのよ

五名で構成され毎月の定例会と必要に応じての臨時会をもち、本町文教行政についての施策、教育委員会規則や条例の改正、教育財産の管理整備、予算等義務的に必要な案件の検討等について審議し、町当局との連携を保ちつつ教育活動、教育諸条件の整備推進に鋭意努力しているところでございます。

今後共、委員会の使命と役割の重要性を自覚し、研鑽を重ね、委員一丸となつて本町教育振興のため取り組んでまいりたいと思ひます。

旧教育委員長

川前 嘉秋



去る九月末日をもって、任期満了ということ、教育委員を退任いたしました。四期十六年委員長として、微力を尽くして参りましたが、その間のご指導ご協力に対し、心から謝意を表する次第であります。

いまさら教育に対して、とやかく申すわけではありませんが、雑感といったことを述べてみたいと思ひます。昨今の新聞テレビは、学校教育についていろいろと報道しています。学力向上や生徒指導、等むずかしい問題をいっばいかかえている学校現場です。なかでも生徒指導については、いじめや非行等の対応に、先生方はなみなみならぬ努力をされています。それでも事件が起これば、非難されるのは学校側です。児童生徒をあずかっているからには、しかたのないことです。複雑で深刻なバックの解明はなかなかむずかしいことです。教育とは教養育むこととであり、育む側の社会的要因も究明し、抜本的方策を望んでやみません。学力向上についても、課題は山積しています。学力をつけて、いい学校にはいりたいのは、すべての子どもの願いであるが、現実はその参りません。入試制度が変らない限り、限られた人員しか合格できません。補習や偏差値

まかりならぬとしながら、制度は依然としてあぐらをかいているのでは、現場はどうしようもありません。週五日制がさらに掘げられることになれば、授業時数はますます圧迫されます。学校行事とのかかわりはどうなるのか気になります。ここで、論理が飛躍するようであるが、「学校にゆとり」と提唱したのであります。ゆとりができれば

ば、教師もひとりひとりの児童生徒を、もつときめ細かにみつめることができるようになるでしょう。さすれば、生徒指導も学力向上も適切な対策が生れて来るのではないのでしょうか。私は学校教育にも教育行政にも係りをもつ者でもありませんが「としよりのたわごと」としてお許しを。

自分が就職してからもう一年がたとうとしています。まだまだ仕事面や対人関係など苦労していますが、先輩方の注意、指導して下さることに耳を傾けて実行し、しっかりと身につけて、自分に自信が持てるまでにしたいと思ひます。

ことになりました。今、振り返ってみると長かったようで短かった二十年、今までただ早く大人になりたいと背のびをしていた気がします。高校を卒業し、社会に出て二年がたとうとしていますが、この二年間は私にとって一日、一日が貴重で、心身共に成長する毎日だったと思ひます。

明日へ羽ばたけ!! 若者たち 祝 成人おめでとう

新たな気持ちで

鶴園 水流 瑞穂



成人という言葉は、自分にはまだまだ関係のない事だと思つていました。しかし、時の流れというもののは早いもので、自分もとうとう二十歳となり、成人式を迎える事になりました。

これまでの二十年間、いろいろな事があつたわけですが、こうしてここまで来れたのは、自分の周りのいろいろな人達の支えがあつたからこそだと思います。これから、成人としてみなさまの仲間入りをさせていただきます。わたくしは、自分の言葉や行動に責任を持ち、自分自身が、もっと大きな人間になれるよう努めたいと思ひます。

二十才を迎えて

早瀬 大浦地 美紀



昭和五十年、私が生まれて二十年がたちました。そしてこの度成人式を迎える

仕事を青年団活動を通していろいろな経験をし、いろいろな人との出会いがありました。その中でたくさんの方の事を学び学生の頃とは違つた社会の厳しさを知りました。これからまだまだいろいろな経験をしたいと思います。人に頼つてばかりでなく責任と自信を持つて頑張りたいたいと思ひます。

◆任期満了に伴う新生民委員決まる◆

民生委員の任期は、民生委員法の定めにより三年となつていますが、去る十一月三十日をもって任期満了となり全国一斉改選が行われました。

田代町でも新生民委員選出のため民生委員推薦会が行われ無事新生民委員が決定しました。
尚、新生民委員は次のとおりです。(敬称略)



①牧原タミ子 ②下・馬場・東ノ原・長谷 ③歴六年 ④長谷



①竹之内嫡夫 ②東中郡・西中郡・中村・橋ノ口・麓住宅 ③歴十四年 ④橋ノ口



①小川春夫 ②岩崎・表木山下・山ノ口・折小野 ③歴七年 ④山ノ口



①新村フミ ②東大原・西大原・大原住宅・中尾 ③歴二十四年 ④西大原



①大柄根藤夫 ②新田・内ノ牧重岳 ③新生民委員 ④新田



①野本 清 ②鶴戸野・盤山久木野・富田 ③歴十三年 ④盤山



①林 正美 ②柴立・上柴立平石・上原・宮林署住宅 ③歴十二年 ④柴立



①白桃 晋 ②池野・原沢・猪鹿倉・瀬戸口鳥淵 ③歴九年 ④原沢



①氏名・年齢 ②担当地区 ③民生委員歴 ④出身集落
①久保富子 ②鶴園・早瀬・郷之原・辺志切 ③歴六年 ④鶴園

最後に、少子化、高齢化の進行により福祉サービスも複雑多岐になっていきます。

川邊 アイ子 (南松園寮母長) さん

勲七等宝冠章を授賞

平成七年度「秋の叙勲」に、川邊アイ子さん(上原)が勲七等宝冠章を授賞しました。この賞は、川邊アイ子さんが、昭和四十八年九月に特別養護老人ホーム「南松園」が開園以来二十二年寮母長として献身的に努められ、社会福祉のために大きく貢献された業績を称え、授与されたものです。



そのため、民生委員の役割も行政と地域とのパイプ役として益々重要な職務です。新生民委員の今後の活躍を期待するとともに任期満了により退任された中野官さんの永年民生委員として町社会福祉の増進にご尽力いただいたことにたいし、深く感謝致します。本当にご苦勞様でした。

大隅広域イベント

- 一月一日(月)
○白鳥神社元旦祭
有明町白鳥神社境内
●神舞の奉納
有明町企画課
☎〇九九四 二二二

- 一月七日(日)
○鬼追い
末吉町熊野神社
●神事・鬼神太鼓
末吉町経済課
☎〇九八六 二二二

- 一月十五日(月)
○大根占町だいのんジョギング大会
宿利原小スタート
●二・五・十キロ走
実行委員会 ☎〇五二二
○マラソン完走歩大会
垂水市中央運動公園
●一・五・十キロ走
垂水市教育委員会
☎〇九九四 三〇九

一月の納税は、国民健康保険税の第五期分です。

※税金はみなさんの幸せのために使われています。

平成八年度 川原保育所入所申請受付について

平成八年度川原保育所入所申請の受付を一月三十一日までいたします。申請書は役場民生課及び川原保育所に準備してあります。

なお保育所の入所には、基準があります。次の基準に該当する場合に入所できます。わからない点がございましたら役場民生課福祉係までご連絡下さい。

④(母親の出産等) 母親が出産の前後であつたり、病気があつたり、心身に障害があつたりするので、その児童の保育ができない場合。
⑤(病人の看護等) その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、母親がいつもその看護にあたつており、その児童の保育ができない場合。
⑥(家庭の災害) 火災や風水害や地震などの不幸があり、その家庭を失つたり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。
⑦町長が認める前各号に類する状態にある場合。

①(家庭外労働) 児童の母親が昼間家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合。

②(家庭内労働) 児童の母親が昼間家庭で児童とはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合。しかし父親がその仕事に従事して、かつ、そのための使用人がいる家庭は除かれる。

③(母親のいない家庭) 母親の死亡、行方不明、拘禁などの理由により母親がいない家庭の場合。

戸籍手数料改定

申請内容	現行手数料(円)	改定額(円)
戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1通 400	450
除かれた戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1通 700	750
戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 300	350
除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 400	450
届出若しくは申請の受理の証明書又は戸籍法第48条第2項の書類に記載した事項の証明書	1通 300	350
婚姻、離婚、養子縁組、養子離縁又は認知の届出の受理について上質紙を用いた証明	1通 1300	1400
戸籍法第48条第2項の書類の閲覧	書類1件 300	350

(平成8年1月1日より)

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



年末・年始 急患のための 在宅当番医

月	日	当番医	TEL
1	1	津崎医院	4-2153
1	2	黒木医院	6-0013
1	3	大根占医院	2-2658
1	7	阿久根医院	4-2100
1	14	黒木内科小児科	6-0750

役場(各課)より

○十二月二十九日から一月三日まで休みになります。
○急用の場合は、守衛(宿直者)に相談ください。ただし守衛で処理できないこともありますのでご協力をお願いいたします。
○住所の異動届や各種の証明は、一月四日以降にお出かけください。

教育だより

田代中学校

一、受け継ぎます、伝統技術
郷土教育学習として、しめ縄作りと手打ちそばに挑戦しました。地域の方を講師にお招きして、楽しい話をかわしながら生徒たちも熱心に取り組んでいました。手作りは、お金で買えない喜びがあり、何だか心がとても豊かになった一日でした。ありがとう！おじさん、おばさん。また来年も教えてください。待っています。



楽しくわかりやすい説明



やれば、できるわ!!



なるほど、こんなにして作るのね



将来はそば屋を開くぞ

二、ケーキだって作れるんです。
見てください、この笑顔

この満足感。家庭科でクリスマスケーキを作った二年生ですが、早く食べたいのを我慢して全員で記念写真パチリ。小麦粉と卵について学ぶことの多い実習でした。お味のほうは……?



生クリームとチョコ、どっちがおいしい

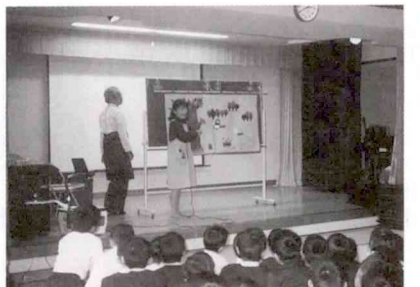
三、三年生の力作
「ちぎり絵」



150cm×200cm、特大です

「夢」と「おとぎ」の世界へ

11/21



クロスシアターへ招待

県立図書館児童奉仕活動が町老人福祉センターで、県立図書館の二人の先生方をお招きして行われました。会場には、田代幼稚園園長組、田代小学校一・二年の子供たちが集まりました。エプロンのポケットから次



「夢」と「おとぎ」の世界で遊ぶ

々と主役たちが飛び出して話が進んでいくエプロンシアター。水色の布を背景にして繰り広げられるクロスシアター。眼の前で進む物語の世界に、参加した子供たちは身も心も引き込まれていました。時間に追われる毎日、大人も子どもも、こんなひとときが大切にしたいですね。

ご利用下さい、国の教育ローン（国民金融公庫）
入学金や授業料、アパートの敷金、家賃など入学時や在学中に必要な資金を融資する公的制度として、国民金融公庫の「国の教育ローン」があります。融資金額は学生・生徒お一人につき百五十万円以内、返済

期間は八年以内です。利率は三・二五％（平成七年十一月十日現在。変動することがある）です。
詳しくは、国民金融公庫鹿屋支店（☎〇九九四四五一四二）にお問合せください。

二十一世紀にける夢

田代町教育長 津曲貴雄



町民の各団体の代表の方々と構成されています。生涯学習推進

会議も四年目を迎え、着実に歩みを進めております。

地域づくり部会は、美しい郷土づくりをめざして、一家族一プランター運動を展開しております。町民一人ひとりが自分たちの町の担い手として、美しい自然と美しい心を育てるために美しい花に包まれた郷土づくりに力を出して頂きたいと思っております。

人づくり部会では、生涯学習をその土地に住む方々の要望に応じるように進め、生きがいというおに満ちた生活を築くことに尽力しています。多くの方々のご協力で公民館講座等も盛んになってきました。今後の課題として、私たちの近く

で生きがいを求める心豊かに生きていこうとする多くの方々に埋もれたままにしないで、優れた人材として紹介し、生かしていくことが大切です。また、それぞれの人が自分の長所を生かして、教え合い学び合える心豊かな地域づくりをめざすことも重要です。このような立場から、ぜひ、自分の周りにいらつしやる素晴らしい知恵や技能をお持ちの方を紹介してください。よろしくお願いします。

健康づくり部会では次の点を主に取り組んでいます。高齢化社会が進むなか、町民の健康づくりの問題が大きな課題となっています。これまで、教育委員会も後押しして、地区公民館を中心とした地域ぐるみの健康づくりが盛んになってきました。今後、さらに活発化することを期待しています。できれば、一ファミリースポーツをぜひ地についたものにしていきたいと思えます。平成九年には、郡民体育大会が予定されています。町民すべての方々が健

康な心と身体を育てていきたいものです。

文化づくり部会では、読書運動の推進と、文化協会の育成に力を入れています。各家庭でも映像文化が発達する中でテレビを中心に親子の対話が多いことかと思いますが、ここで活字文化の大切さを改めて考えてみたいものです。町内五ヶ所に配本所を設置し、図書を配置しておりますが、ぜひ町民の皆さんのご利用をお願い致します。幼児の頃から絵本や本の好きな子どもに育てていきたいものです。幼少の頃、母や祖父母から読んでもらった名作童話の思い出は、豊かな心を育てる最高の心のおやつになっているのです。また、文化協会もさらに盛り上げるために若い人々の加入をお願い致します。現在、若い主婦の方々によって受け継がれている花瀬太鼓にもよろしくご声援をお願いいたします。

（今後の課題）
一、地区公民館活動の活性化について、町民すべて

の方々のご理解とご協力が必要であります。また小組合（自治公民館）相互の連絡と連携も大事な課題であると思っております。二、青少年の健全育成の問題は、二十一世紀を目前に控え、大きな課題であります。今こそ町民すべての方々が青少年問題に関心を寄せて頂き、地域ぐるみで温かく見守りながら、たくましく育てていただきたいと思います。平成七年も小中学生のいじめの問題や交通事故の問題が大きく報道されました。将来大きな期待をかけられている若い青少年に人の生命の大切さを家庭でも地域でも大事に教える育てていくべきではないでしょうか。町民すべての方々が大変な青少年の教育から目をそらせることなく、温かく見守りながら声かけ運動とあいさつ運動を展開し、町民すべての方々が参加する町民運動にもりあがっていくことを特にお願いたしまして、新年のご挨拶とします。

平成八年田代町成人式

とき 平成八年一月三日
受付 午前九時三〇分
開会 午前一〇時
ところ 中央公民館ホール
主な内容
・オープニング（花瀬太鼓）
・灯のつどい
・式典
町長式辞 議員祝儀 新成人の主張、激励の言葉 他 新成人のつどい 記念植樹

新着視聴覚ソフト

ご利用ください。

○青い炎の科学（VTR）
暮らしを考えるLPガス
小学校高学年・中学校通商産業省・高圧ガス保安協会（内容）消費者のLPガス取扱いミスによる一酸化炭素中毒や事故がなかなか減らない現状をふまえ、LPガスの正しい理解と安全な使い方を学ぶ手助けとなる。



南園高樹さん、県体育指導
委員研究大会で表彰さる



喜びの南園さん

第31回開催となる本大会は、去る11月18・19日、名瀬市で開かれました。この大会において、南園さんが表彰されました。

南園さんは、本町の体育指導員として社会体育行政の企画立案に積極的に参画し、貴重な提案をされ、また、それを具体化する実践的な活動にも大いに貢献されています。

これからの活躍を期待いたします。

社会体育行事として、スポーツフェスティバル、たしろ花瀬駅伝が今春に予定されています。ご協力下さい。

大健闘 堂々の二位

地区青年団 駅伝大会 12/3
昨年に引き続き、田代町スタート、高山町ゴールの全11区間、27・6kmで開催されました。本町青年団はトップと5秒差の二位で、柳田正洋選手（第二区）は区間賞を授賞しました。



緊張の一区、スタート



第二位!! 来年こそは...

リサイクルをかねて 町をきれいに

町婦人会ボロ回収 12/9



今年も、たくさん集まりました。

前日までに集落公民館に集められたボロを、町会長らが当日トラックで回収しました。全部で二・九トン集まったそうです。生活に密着した活動の一部です。



一流ランナーに学ぶ スポーツ教室

12/9

県下一周駅伝肝属チームの一行20名が12月9・10日の両日、花瀬公園で合宿を行いました。その際に実施されたこの教室は、学校週五日制関連事業の一つとして開催され、部活やスポーツの子供たちが参加しました。



準備運動をしっかりと



速く走れるには……

学校週五日制の月二回実施
子供達に
「ゆとり」と「体験」を
休業日となる土曜日
地域で(2)
・少年団体活動や地域行事への参加
・ボランティア活動やお年寄りなどとの世代間交流活動
・スポーツやレクリエーション活動
・伝統文化の伝承活動
・自然とのふれあいを深める活動
・花やいも栽培などの勤労生産活動
・図書館や歴史民俗資料館等での学習活動
1月の学校週五日制関連事業(詳細は教育委員会まで)

町中央公民館	国立大隅少年自然の家	県立青少年研修センター	場所
27日(土)	27日(土)	13日(土)	27日(土)
おとぎの国へ(読みきかせ)	陶器を作ろう(絵付け)	たこ作りとたこあげ大会	みんなで作る焼き物に挑戦(成形)と楽しいクラフト作り(薬つけ)と楽しいクラフト作り
(5) 2515	099(294)2111	0994(46)2222	Tel

高齢化社会・生涯学習時代における 生きがい・健康づくりについて考える

第三回田代町生きがい健康づくり大会 12/16

町民の健やかな心身を育むために開催される本大会も三回目を迎えました。午前中は、開会行事の中で健康と生涯学習についての表



かわいい被表彰者たち(歯の健康優良児)



昼食は青年団バザーで



アトラクションにもぎやかに



町内の各方面から(シンポジウム)

発表しました。最後に、萩先生鹿屋体育大学講師がダンベル体操指導をされました。



ダンベルを使って健康に

男女共同参画社会の実現をめざして 12/5
「鹿児島女性プラン」
地域セミナー



鋭く核心をつく(たもつ先生)

本町では平成四・六年度県の補助を得て「鹿児島女性の広場」推進事業を展開してきました。今回は、この三年間のまとめとして地域セミナーを開催しました。



ユーモアたっぷりに(石田尾先生)

肝属地区内の約百三十名の参加者は、たもつ、石田尾両先生の講演から、実践のヒントをつかんだようです。

青少年団体育成指導者
後期研修会

七月の前期研修会に引き続き、本年度二回目の研修会を実施しました。

前半は、町子連と町高父母連に分かれての分科会、後半の全体会では、佐多町子連会長田中哲志さんの講話がありました。



熱弁をふるう田中さん

「子育てはめだかの学校の心で」と題した田中さんの講話は、長年の実践に裏打ちされた説得力のある、すばらしい内容でした。

年末・年始の新生活運動を実践しましょう。

(運動の強調期間)
平成7年12月25日～8年1月15日
(実施内容)

- (1) あいさつをする運動
- (2) 国旗を掲げる運動
- (3) 資源とエネルギーを大切に作る運動
- (4) 交通ルールを守り、自然や生活の場をきれいにする運動
- (5) 郷土の伝承文化に対する理解を深める運動
- (6) その他の運動

平成7年度主な出来事



- (1)平成7年田代町成人式・新成人37名参加 1月3日
- (2)田代町消防出初め式 1月6日
- (3)鹿児島市たしろ会総会 田代町出身者72名参加 1月29日
- (4)田代町畜産振興大会 江口一男先生講演 1月31日
- (5)舞原一己議長、荒木房雄副議長
全国町村議会議長会より自治功労者として表彰さる 2月
- (6)肝属地区教育振興大会 田代で開催される 2月24日
- (7)花瀬にバンガロー5棟増設 3月
- (8)田代町スポーツフェスティバル開催 3月12日
- (9)瀧ノ上クリーンパーク(南大隅衛生管理組合)落成 3月22日

(10)第27回たしろ花瀬駅伝大会

町内外より最多52チーム参加

4月3日

(11)田代町議会議員選挙

4月23日

議長 荒木房雄氏、副議長 有馬功氏就任

5月2日

(12)小組合対抗バレーボール大会・麓住宅優勝

5月18日、19日

(13)右田始(元町議会議長)さん「勲五等双光旭日章」授賞さる

(14)近畿地区田代会総会

5月21日

(15)交通死亡事故「0」3,813日で途切れる

6月16日

(16)日本政府派遣旧ソ連邦抑留中死亡者埋葬地へ

6月20日

墓参団として竹之内民生課長参加

～29日

(17)中原正美氏 任期満了により収入役辞任

6月31日

山元利夫(前建設課長)氏、収入役に就任

7月1日



(18)花瀬公園プール管理棟新設

7月

(19)「自然まるとご体験ツアー in 田代町」全7回開催

7月～8月

(20)田代町へALT(語学指導助手)着任

ジョン・オマラさん

7月26日

(21)田代二才の旅(韓国)へ

7月27日～31日

(22)「火の島交流」桜島町より47名来町

8月8日～10日

(23)国道448号の拡幅整備計画の測量はじまる

8月

(24)子ども会インリーダー研修会

8月22日～24日

(25)小組合対抗ソフトボール大会・スローピッチで柴立優勝

9月3日

(26)田代町敬老慰問 88歳以上のお年寄り65人慰問

9月13日

(27)大原緑の少年団 全国大会で奨励賞授賞

9月30日

(28)稲尾岳(照葉樹の森)整備事業はじまる

9月



山元 収入役

(29)第26回町民運動会開催

10月8日

(30)田代町振興大会 横山通代先生講演

11月3日

(31)田代町町民文化祭

11月3日

(32)川邊アイ子(南松園寮母長)さん「勲七等瑞冠章」を授賞さる

11月3日

(33)新農村振興大会で大原地区が表彰される

11月

(34)田代町生きがい、健康づくり大会

11月26日

(35)国民年金事業優良団体として県知事表彰を受ける

11月28日

(36)「鹿児島女性プラン」地域セミナー

12月5日

(37)サザンナイトオートシネマ開催

12月16日～17日



大原緑の少年団